

基本操作 メニュー

 フランススコ会訳『聖書』(2011)

新約聖書 **旧約聖書** 語句検索 オプション ヘルプ 終了

基本操作 旧約聖書 創世記 1章の表示 訳註の表示

1

2

The screenshot shows a Bible software interface with three main windows. The top window is the main application, titled 'フランススコ会訳「聖書」(2011)', with a menu bar containing '新約聖書', '旧約聖書', '語句検索', 'オプション', 'ヘルプ', and '終了'. The middle window, titled 'フランススコ会訳・聖書', contains a '【書物リスト】' (Bible List) on the left and a '解説を読む' (Read Commentary) pane on the right. The list includes books like '創世記', '出エジプト記', 'レビ記', etc. '創世記' is selected, and its sub-entries are expanded to show '創世記 <1>章' and '◆第一部 世界と人間の起源(1・1-11・26)'. The right pane shows the text of Genesis 1:1-11. The bottom window, titled 'フランススコ会訳聖書 Gen <1>章 訳註', displays a detailed commentary for Genesis 1:1-11, starting with '註◆宇宙→(1) 祭司伝承による第一の創造の経緯(1・12・3参照)'. Red arrows indicate the workflow: arrow 1 points to the '旧約聖書' menu item; arrow 2 points to '創世記' in the list; arrow 3 points to '創世記 <1>章'; arrow 4 points to the '訳註表示' (Show Commentary) button; and arrow 5 points to the commentary text.

フランススコ会訳「聖書」(2011)
新約聖書 旧約聖書 語句検索 オプション ヘルプ 終了

フランススコ会訳・聖書

【書物リスト】

創世記
出エジプト記
レビ記
民数記
申命記
ヨシュア記
士師記
ルツ記
サムエル記上
サムエル記下
列王記上
列王記下
歴代誌上
歴代誌下
エズラ記
ネヘミヤ記
トビト記
ユデイト記
エステル記
マカバイ記一
マカバイ記二
ヨブ記
詩編
箴言
コハレト
雅歌
知恵の書
シラ書
イザヤ書
エレミヤ書
哀歌
バルク書

解説を読む

創世記
<1>章
◆第一部 世界と人間の起源(1・1-11・26)
◆宇宙の創造
◆人間の創造
<2>章
◆エデンの園
◆最初の女
<3>章
◆誘惑と墮落
◆楽園からの追放
<4>章
◆カインとアベル
◆カインの子孫と文明の始まり
◆セトの子孫と祭儀の始まり
<5>章
◆アダムの子孫
<6>章
◆人類の墮落
◆罰としての洪水
◆箱 船
<7>章
◆乗 船
◆洪 水
<8>章
◆水の衰え、下船
◆洪水後ささげた犠牲
<9>章
◆祝 福
◆契 約
◆ノアの子孫

訳註表示

◆第一部 世界と人間の起源 (1・1-11・26)
◆宇宙の創造
001初めに、神は天と地を創造された。
002地はむなしく何もなかった。闇が深淵の上にあり、神の霊が水の上を覆うように舞っていた。
003神は仰せになった、「光あれ」。すると、光があった。神はその光を見て善しとされた。
004神は光と闇とを分け、
005光を「昼」と名づけ、
朝となり、一日目が過ぎた。
006次に、神は仰せになった、「地よ」。すると、その地は現れよ。
007神は大空を造り、それを天と名づけ、
008神は大空を「天」と名づけ、
目が見え、
009次に、神は仰せになった、「水よ」。すると、水が現れよ。
010神は乾いた所を「地」と名づけ、
011また神は仰せになった、「地よ」。すると、地は現れよ。
012地は草木を、すなわちあらゆる種類の木と草を、
013そして夕べとなり朝

フランススコ会訳聖書 Gen <1>章 訳註

註◆宇宙→(1) 祭司伝承による第一の創造の経緯(1・12・3参照)では、古代に普及していた考えに基づいて宇宙のことが描かれている。記事は当時の知識を反映したもので、今日知られているような科学的なものではない。著者は、人間が特に万物の霊長として神によって創造され、万物の支配権にあずかっていることを説いている。創造の業は六日間に分けられ、七日目に休息となっている(2・23)。これは守るべき安息日(出20・811、31・1318、シナイ山で神と民が結んだ契約の徴であり、イスラエル人にとって最も重要な掟となっている)を教え諭すためである。
註002→(2) 1節の「創造する」の原語は「バラ」(1・21、27、2・3、5・12、6・7も同じ)。このヘブライ語は神の場合にだけ用いられ、労することなく造る、すなわち言葉または意志によって造るという意味。2節の「深淵」は、古代の世界開闢説の中の「原始の海」という語に相当する。しかし、聖書の中の「深淵」は神の支配下にあつてまったく受動的である。能動的なのは「神の霊」、すなわち創造力である。「覆うように舞っている」という動詞はまれな語で、鷺が雛鳥を飛ばせようとして、その巢の上を舞っている様を描く申32・11に用いられている。
註005→(3) 直訳では「一日」で動詞はない。8、13、19、23、31節の二、三、四、五、六日の場合も同じ。

基本操作 旧約聖書 創世記の「解説を読む」

The screenshot shows the 'Franziskus Bible' application. The main window is titled 'フランシスコ会訳『聖書』 (2011)'. The menu bar includes '新約聖書', '旧約聖書', '語句検索', 'オプション', 'ヘルプ', and '終了'. The left pane, titled '【書巻リスト】', lists various books of the Bible. '創世記' (Genesis) is selected and highlighted in blue. A red arrow labeled '2' points to this selection. The middle pane, titled '解説を読む', shows the table of contents for Genesis, listing chapters 1 through 9 with their respective themes. A red arrow labeled '3' points to this pane. The right pane, titled 'フランシスコ会訳『聖書』・解説', displays the commentary for Genesis. A red arrow labeled '4' points to a '解説情報のコピー' (Copy Commentary Information) button. A mouse cursor is hovering over this button. A tooltip box with a mouse icon explains that the right button can copy the selected text information, up to 1000 characters.

2

3

4

マウスの右ボタンで
選択したテキスト情報をコピーできます。1000文字以内です。

基本操作 聖書の各書巻の章の情報のコピー（マラキ書 3章）

The screenshot shows the 'Franziskaner Bible' application. On the left, a list of books is displayed, with 'マラキ書' (Malachi) selected. The main window shows the text of Malachi 3, with a right-click context menu open over the text. The menu options are '旧約本文のコピー' (Copy Old Testament Text) and 'すべてを選択' (Select All). A red arrow points from the 'すべてを選択' option to the text window. Another red arrow points from the 'マラキ書' entry in the book list to the text window.

【書巻リスト】

- ルツ記
- サムエル記上
- サムエル記下
- 列王記上
- 列王記下
- 歴代誌上
- 歴代誌下
- エズラ記
- ネヘミヤ記
- トビ記
- ユデイト記
- エステル記
- マカバイ記一
- マカバイ記二
- ヨブ記
- 詩編
- 箴言
- コヘレト
- 雅歌
- 知恵の書
- シラ書
- イザヤ書
- エレミヤ書
- 哀歌
- バルク書
- エゼキエル書
- ダニエル書
- ホセア書
- ヨエル書
- アモス書
- オバデヤ書
- ヨナ書
- ミカ書
- ナホム書
- ハバクク書
- ゼファニヤ書
- ハガイ書
- ゼカリヤ書
- マラキ書

マラキ書

- <1>章
- ◆表題
- ◆主はイスラエルを愛す
- ◆正しい礼拝(一)——心からの清い礼拝
- <2>章
- ◆正しい礼拝(二)——祭司への警告
- ◆契約に反する結婚と離婚
- ◆主の裁きの日
- <3>章
- ◆主に立ち返る
- ◆正しい者の勝利
- ◆結論

訳註表示

分かるようになるであろう。

019 旧約本文のコピー かまどのように燃えながら。

すべてを選択 者は葉のようになる。

訪れようとしているその日は、彼らを焼き尽くし、

根も枝も残さない」

と万軍の主は仰せになる。

020 「しかし、わたしは、癒す

正義の太陽が輝き、

お前たちは外に出て、

021 お前たちは悪人を踏みつけ、

わたしが備える日には、彼らは

お前たちの足の下で灰のようになる」

と万軍の主は仰せになる。

◆結論

022 「お前たちはわたしの僕、モーセの律法を思い起こせ。

ホレブ山でイスラエル全体のために、

わたしがモーセに命じた掟と定めを。

023 見よ、

主の大いなる恐ろしい日が来る前に、

わたしは預言者エリヤをお前たちに遣わす。

024 彼は父の心を子に向け、

子の心をその父に向けさせる。

わたしが来て、

地を呪いで滅亡させることのないためである」。



マウスの右ボタンで、「すべてを選択」をし、章全体の情報をコピーすることができます。

基本操作 旧約聖書 創世記 1章2節の翻訳比較研究

1

2

3

4

5

002の冒頭をダブルクリックします->

「OK」をクリックすると情報がコピーされます

【フランススコ会訳】
Gen 12 地はむなしく何もなかった。闇が深淵の上にあり、神の霊が水の上を覆うように舞っていた。
【新共同訳】
Gen 12 地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、神の霊が水の面を動いていた。
【口語訳】
Gen 12 地は形なく、むなしく、やみが淵のおもてにあり、神の霊が水のおもてをおおっていた。
【新改訳2017】
Gen 12 地は茫漠として何もなく、闇が大水の面上にあり、神の霊がその水の面を動いていた。
【新改訳改訂3】
Gen 12 地は茫漠として何もなかった。やみが大水の上にあり、神の霊が水の上を動いていた。
【新改訳】
Gen 12 地は形がなく、何もなかった。やみが大いなる水の上にあり、神の霊は水の上を動いていた。
【NKJV】
Gen 12 The earth was without form, and void; and darkness was on the face of the deep. And the Spirit of God was hovering over the face of the waters.
【TEV】
Gen 12 the earth was formless and desolate. The raging ocean that covered everything was engulfed in total darkness, and the Spirit of God was moving over the water.
【KJV】
Gen 12 And the earth was without form, and void; and darkness was upon the face of the deep. And the Spirit of God moved upon the face of the waters.
【NIV】
Gen 12 Now the earth was [2] Or possibly <became> formless and empty, darkness was over the surface of the deep, and the Spirit of God was hovering over the waters.
【リビング・バイブル】
Gen 12 地球はまだ形が定まらず、やみにおおわれた水の上を、さらに神様の霊がおおっていました。
★コピーしますか？
OK キャンセル